

SUMMARY

No100419

10月に入って1日、2日と数値のRMが連日見られました。

RMのメカニズムはすでに十分理解されていると思います。

ナンバーオペレーションは数学的原理がベースであるということを忘れてないでください。「何が起きているのだろう？」などと考えずに数字に集中することです。

RMの局面はナンバーオペレーションの実践者に最も魅力的な状況を提供しています。

マトリックスとバリューチェーンの数字をご覧ください。数字の読み方(見方)についてはすでに解説した通りです。ITVとOTVの数字を識別して見てみましょう。「ツッコミどころ満載。」ならぬ「攻略すべき箇所が満載。」です。実行したいハンドのタイプが次々と頭に浮かぶと思います。利用できる資金の余力に注意を払いながら得意なハンドやできるハンドに集中しましょう。

マトリックスとバリューチェーンの数字をよくご覧ください。
週明けに引き続き解説します。

今週の大事なポイントをいかに掲げます。時間のあるときに必ずレビューしてください。

また、前日号(no100219)のハンドの例を現在の数値に合わせて参考にいただければと思います。各ハンドがつながっています。そのようなハンドのつながりを持っているとRMをポジティブに受け止めうまく利用できるでしょう。“バリューチェーン”ならぬ“ハンドチェーン”(チェーン[“chain”]は鎖の意味で「つながり」を示唆しています。)です。

How important Value-Chain is

6つバリューチェーンの表のうち少なくとも一つには目を通してみてください。マトリックスの数値構造とは異なる特徴的な数字(価値)の構造に気づくはずですが、その特殊な構造をよくご覧ください。その構造や数字の意味がわかるとマトリックスよりバリューチェーンの方が面白く感じられるはずです。また、バリューチェーンの6つの表をつないで見ればマトリックスを見なくともマトリックスの数値構造が読み取れます。

第一に、バリューチェーンはマトリックスの数値構造と裏側(表面から見えないところ)で繋がっています。第二に、バリューチェーンにはマトリックスの数値/数値構造には含まれない独立した独自の価値を表す数字が含まれています。

バリューチェーンを生かすにはOTVとITVの意味を理解するが大事です。それを知らないと非常に重要な基礎的な土台の部分においてナンバーオペレーションの本質を理解していないことになります。

ITV and “Conversion”

OTVとITVについて理解を深めるとナンバーオペレーションは、究極的に、それら2つの時間の関わる価値の共演であることがわかんと思います。

また、それが分かるとマトリックスとバリューチェーンの関係が見えてきます。

RMの数学的・物理学

原理についての

理解を整理にしよう

株式市場や経済の

情報に取

扱

ない!

RMの局面では

ITVやOTMが増加

します

“チェーン”は「つながり」です

“チェーン”は「つながり」です

“チェーン”は「つながり」です

“チェーン”は「つながり」です

“チェーン”は「つながり」です

“チェーン”は「つながり」です

“チェーン”は「つながり」です

“チェーン”は「つながり」です

“チェーン”は「つながり」です

“チェーン”は「つながり」です

“チェーン”は「つながり」です

“チェーン”は「つながり」です

“チェーン”は「つながり」です

“チェーン”は「つながり」です

“チェーン”は「つながり」です

“チェーン”は「つながり」です

“チェーン”は「つながり」です